

【注意事項】ご入稿前に必ずお読みください。

- 印刷入稿データは、Adobe illustrator 形式もしくは Photoshop 形式ファイルのみ受付可能です。
- illustrator・Photoshop のバージョンは Creative Cloud まで対応可。
- 必ず、ご注文の機種・タイプと同じテンプレートでご入稿ください。テンプレートがご注文内容と異なる場合、再入稿となります。また、最新バージョンのテンプレートをダウンロードしてご入稿ください。
- 商品は、若干のゆがみや個体差があり、若干の印刷ズレが出る場合がございます。
予めご了承の上、ご注文頂けますよう、お願ひいたします。
- ケースの端までベタ塗り等を行う際は、必ず塗り足しをご制作ください。
- 白ベタ(部分白ベタ)印刷をご希望の場合、白ベタ印刷を希望する部分をK100%塗りで、テンプレートの「白ベタ」レイヤーに配置する必要がございます。
なお、白ベタ印刷を行った部分は素材特有の色味や光沢がなくなります。
- ケース本体は光沢のある素材ですが、インクが乗った箇所は光沢が落ちます。
素材の質感を活かしたい箇所は、完全な「抜き(白or透明)」でデザインすることをおすすめいたします。
- データのカラー mode はすべて「CMYK」です。特色やRGBでのデータをご入稿された場合は、すべてCMYKに変換しての印刷となりますので、データと仕上がりの色味が大きく異なる場合がございます。
※原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。

Illustrator でのデータ制作

- フォントは必ずアウトライン処理を行ってください。
- データに画像を使用した場合、「埋め込み画像」「リンク画像」どちらかで配置してください。
「リンク画像」で配置する場合、ご入稿の際、リンクしている画像も送っていただく必要があります。
illustratorファイルとリンク画像は、同じフォルダ内に同梱してください。
- 配置される画像データの解像度は、原寸の画像サイズで最低300dpi(推奨は350dpi)を推奨しております。
※低解像度の画像を配置されている際、原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。
また、画像データが低解像度による仕上りの品質に対しての責任は負いかねますので、ご了承ください。

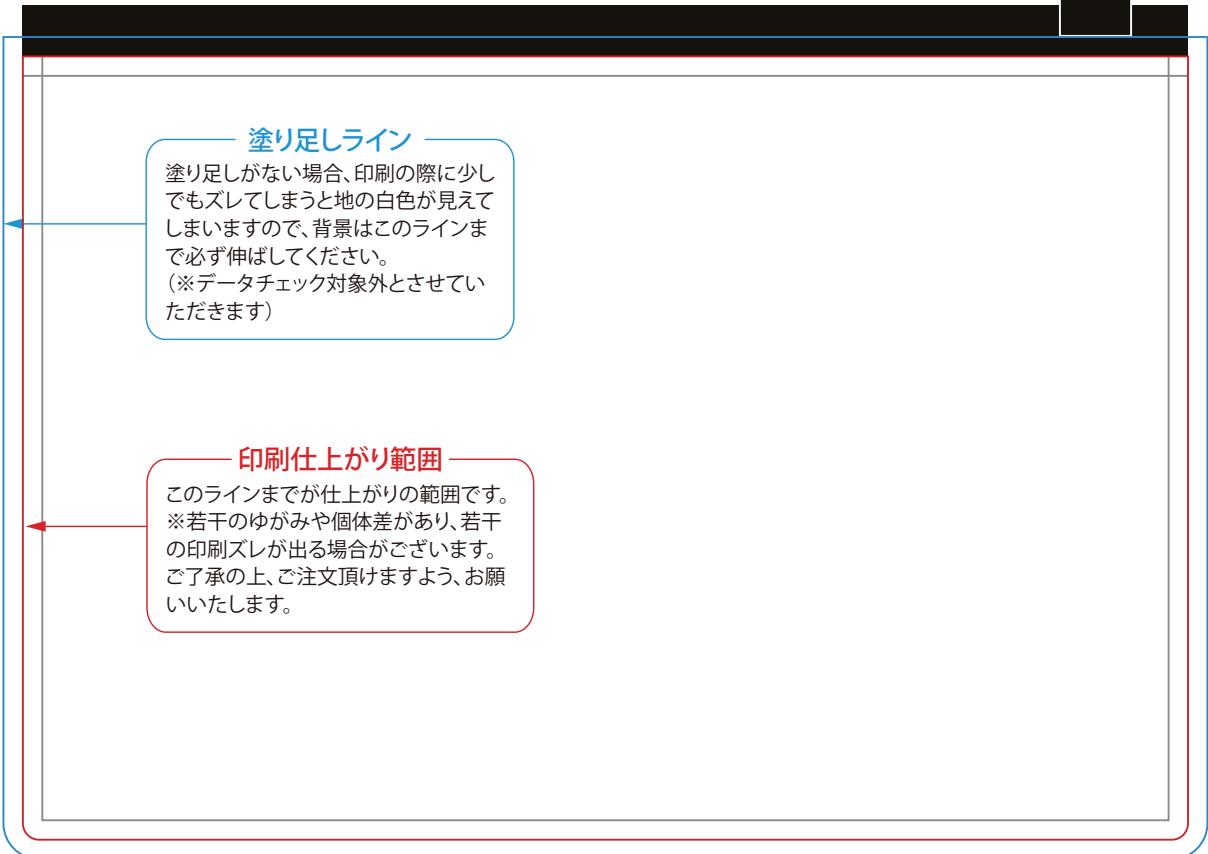
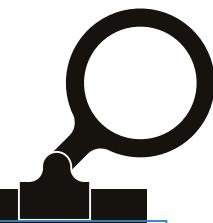
Photoshop でのデータ制作

- フォントは必ずラスタライズを行ってください。
- レイヤーは結合せず、PSDデータのままご入稿ください。
また、レイヤー名に(入稿時非表示)と記載があるレイヤーを非表示にしてください。
- 入稿ファイルのカラー mode をRGBに変更しないでください。
- テンプレートの画像解像度(350dpi)は変更しないでください。

著作権・肖像権の取り扱いについて

「著作権・肖像権の侵害」に該当する内容のものに関しては印刷をお断りさせて頂いております。
弊社にて「著作権・肖像権の侵害」の可能性があると判断した場合、ご注文をキャンセルさせて頂きます。

テンプレートデータの各項目について



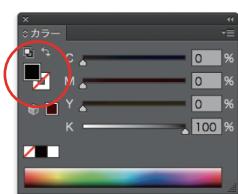
白ベタ作成上の注意点

- 白インクの使用には、白ベタ用のデータを白ベタレイヤーに制作がご必要です。
- 白ベタ用のデータは、「K100%」で作成してください。
- ぼかし・グラデーションのような濃度差を表現することはできません。必ず濃度100%での出力となります。
- 白ベタ用のデータは、マスクを使用して制作しないでください。
- デザイン上、部分的に抜きになされたい場合、黒ベタの上にホワイトのオブジェクトで配置し抜きを表現せず、必ず配置されているオブジェクトが「K100%」のみが配置されているように「抜き」でご制作ください。

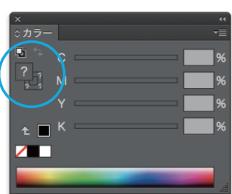
【不備のない受付可能な白版の確認方法】

データ制作を行った際に配置した、全てのオブジェクトを一括選択し、カラーウィンドウが下記の「OK」の状態のように、**塗りK100%のみ**であれば、受付可能なご入稿データです。

OK



NG



データ作成時のご注意



データ

白プリント有り

下地に白ベタ有り



素材に影響されず
はっきりとした色表現



カラーデータ

+



白データ

白プリント無し



濃色ははっきりと
淡色は素材に馴染んだ色表現



カラーデータ

白ベタ・カラーとともに、
インクが載った部分は光沢が落ち、オーロラ素材特有の色味も出にくくなります。
素材の質感・光沢を活かしたい箇所は、白ベタデータを作らず、完全な「抜き(白 or 透明)」
でデザインしてください。